第27回鹿児島市域糖尿病医療連携体制講習会

外来診療における食事指導の工夫

令和5年3月14日 医療法人 上ノ町・加治屋クリニック 加治屋 昌子

COI開示

発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

加治屋 昌子

症例1)48歳 女性 身長156cm 20歳時体重65kg(BMI26.7)

2004年 糖尿病の診断 空腹時血糖値253mg/dl、HbA1c12.7%、体重81.7kg(BMI33.6)



順列組合せで治療

2023年1月 HbA1c10.0%、体重87.15kg(BMI35.8)

「どうしたら体重落とせるかなあ・・・」

主治医

私は水を飲んでも太るんです!

症例1)48歳 女性 身長156cm 20歳時体重65kg(BMI26.7)

心の中で・・・『光合成かぁ・・』

主治医

気を取り直して、(初心に返って) 簡単に食事の聞き取りをすると・・・



主食を極端に減らしすぎるためお腹が空いて間食をついとってしまう



主食をしっかり摂りましょう!(マンナンヒカリなどを利用するなど)



マンナンヒカリ1袋(1合)

エネルギー184kcal、たんぱく質0.2g、 脂質0.2g、炭水化物65.8g(糖質44.0g、 食物繊維21.8g)、食塩相当量0.2g

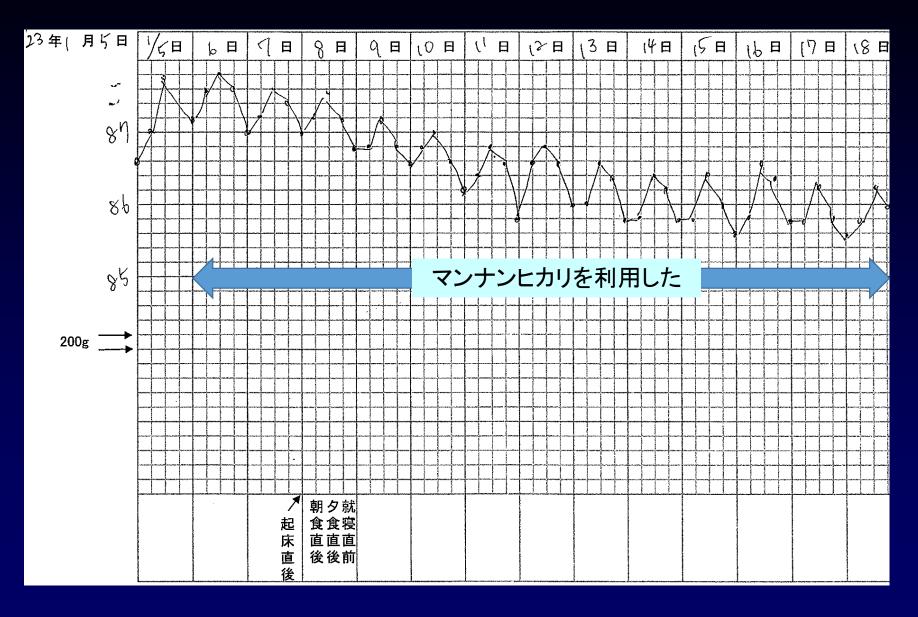
米1合: 45~75円

マンナンヒカリ1袋 : 164円

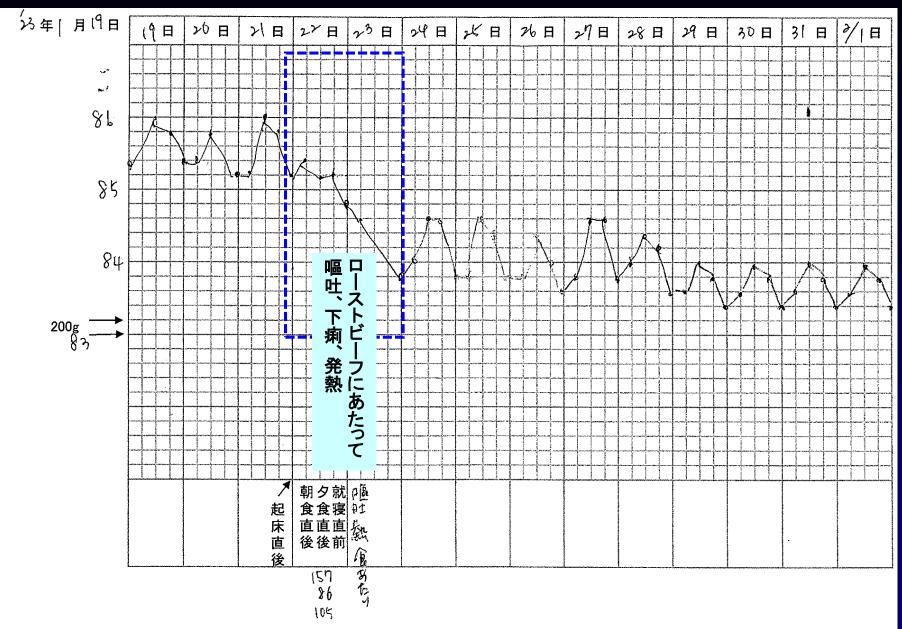
米1合 + マンナンヒカリ1袋(1合)

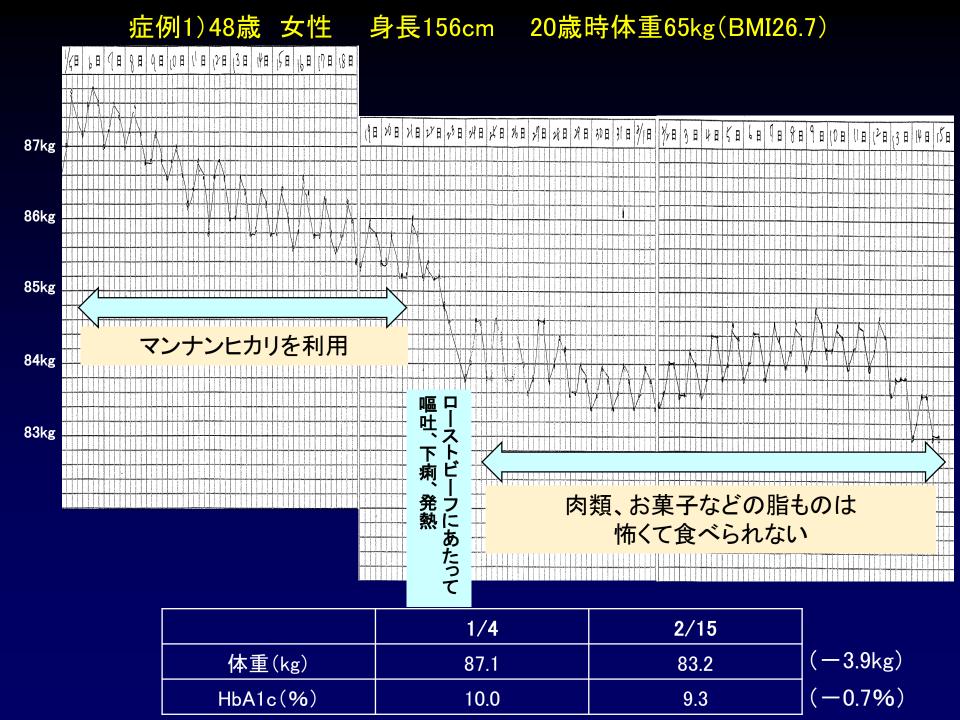
	ご飯150g	ご飯(マンナンヒカリ入り) 150g
カロリー(kcal)	256	170
食物繊維(g)	0.45	4.95

症例1)48歳 女性 身長156cm 20歳時体重65kg(BMI26.7)



症例1)48歳 女性 身長156cm 20歳時体重65kg(BMI26.7)





体重を落とすためには



総カロリーを減らす

では・・・



低炭水化物ダイエット ロカボ



一般社団法人食・楽・健康協会の 登録商標

ロカボの基準

- ▶1食糖質量20~40g
- ▶間食10g以下
- ▶1日糖質量 70~130g以内に 糖質量を抑えるだけで エネルギー量、脂質、たんぱく質 などに制限はありません。

1840kcal(23単位)の配分例

炭水化物比率	炭水化物	たんぱく質	脂質
60%	2 77g	78g	47g
55%	260g	84g	52g
50%	24 3g	90g	57g

食品交換表 第7版 日本糖尿病協会·文光堂 p28-31

ロカボ	70 ∼ 130g	制限なし
-----	------------------	------



一般社団法人食・楽・健康協会の 登録商標

トクホ



特定保健用食品は、からだの生理学的機能などに影響を与える保健効能成分(関与成分)を含み、その摂取により、特定の保健の目的が期待できる旨の表示(保健の用途の表示)をする食品です。

特定保健用食品として販売するには、食品ごとに食品の有効性や安全性について国の審査を受け、許可を得なければなりません。(健康増進法第43条第1項)



一般社団法人食・楽・健康協会 の登録商標





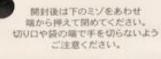
おからのベイクド チーズクッキー

aked Cheese ov-based Cookies



ロカボプラスの基準

- 1. たんぱく質が潤沢にある (1食分のたんぱく量が10g以上)
- 2. 油脂の質が良好である (油脂の酸価が1.6mg以下もしくは 過酸化価20mEq以下、かつトランス 脂肪酸1回摂取量あたり0.5g未満)
- 3. 食物繊維が潤沢にある (1食分の食物繊維含有量が10g以上で あること、ただし嗜好食品の場合、5g以上)
- 4. 塩分が少ない (1食分の塩分が従来品に対して40%以上 削減されている)
- 5. 異性化糖が使用されていないこと



賞味期限

2023.06.19

栄養成分表示1袋(40g当U)

THE RESERVE OF THE PARTY OF THE	ever of the state of the
エネルギー	252kcal
たんぱく質	5.9g
加加	21.3g
炭水化物	11.0g
一糖 質	7.1g
一食物糊糊	3.9g
食塩和苦量	0.06g

万一品質に不断合がこざいましたら、お手数ですが、お其 いまののなる。月日をお書き添えのと、現品を貸ごとお客様 相談宣和に着54、でお送りください。代品をお送り珍します。

- お問い合わせ番号: ミンヤ お客様相談室

DE 0120-474-138

智葉日 月曜日~金曜日 (土日校3.年末年始北上が世社信定の体薬日を除く 完業時間 AMS:00~PM5:00

広島市安佐北区可部第2丁目18-35



ごみに出す時は. ほってください。





こだわりのポイント!

「研究へても気になる時質は万円 不足しがちな食物繊維3つ食を 1日で在取できます。

THE .	63	400	. 36	PS -1-	MITTER.	正地	THE STREET
1543	an	-0	- (70)	NG 2	2.5	104 /	10.0

-	
名称	種実加工品
原材料名	黒糖アーモンド(アーモンド (米国)、加工黒糖、黒家、食 塩)、黒糖くるみ(くるみ(米 国)、加工黒糖、黒蜜、食塩)、 (一部にアーモンド・くるみ を含む)
内容量	40g
實味期限	枠外左上部に記載
保存方法	直射日光、高温多温を避けて 保存してください。
製造者	株式会社 ミツヤ 福岡市南区柏原4丁目30-12

- 加工所広島市安佐北区可部南2丁目
- ●本品製造工場では落花生・小麦・乳 成分・えびを含む製品を製造して おります。

点 取り扱い上の注意

- ●資味期間は、施品が未開封状態での期間で す。開封後はお早めにお召し上がりください。
- ●まれにくるみの殻が入っていることがあり ますので、ご注意ください。
- ●パッケージに紙を使用しております。シワや 破れの恐れがありますのでご了承ください。



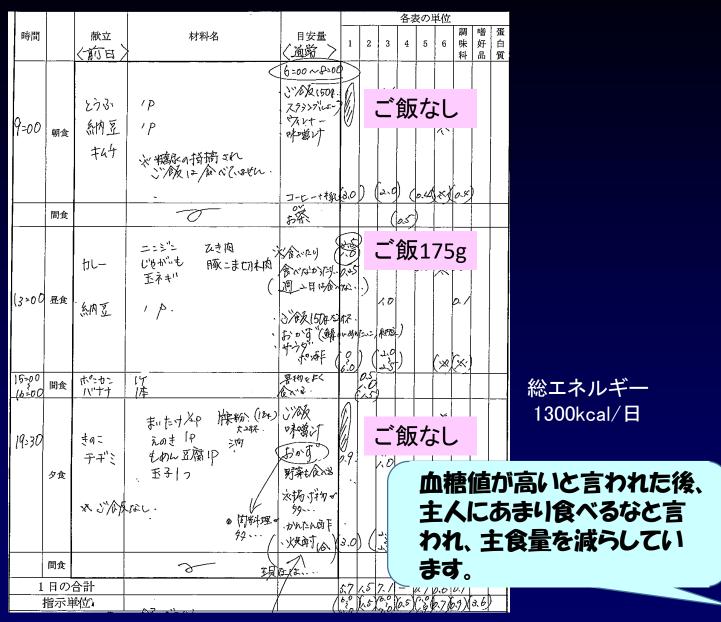




栄養成分表示1袋(40g当り)

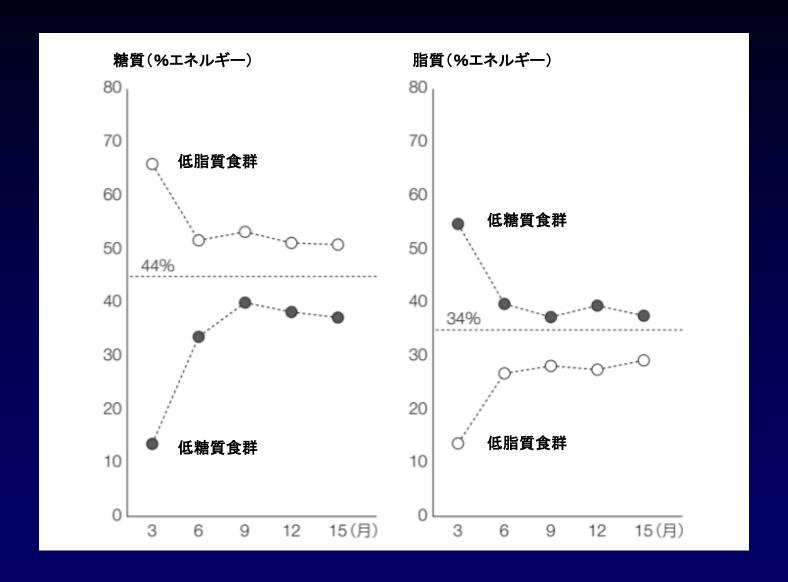
エネルギー	252kcal
たんぱく質	5.9g
脂質	21.3g
炭水化物	11.0g
一糖 質	7.1g
一食物繊維	3.9g
食塩相当量	0.06g

症例2)44歳 女性 身長156cm 体重83.8kg(BMI34.4)



今からこの食事を50年続けられますか?

低糖質の食事と低脂質の食事を指示した時の、その後の 糖質と脂質の摂取量の変化





- ・ご飯
- 照り焼き
- ・和え物
- •和風ラタトゥイユ
- ・豆腐のあんかけ

蛋白質 26.2g 脂質 18.5g 炭水化物 40.1g



- ご飯
- •味噌汁
- ・焼き魚
- おかか和え
- ・炒り豆腐

蛋白質 29.4g 脂質 16.1g 炭水化物 78.6g





- •担々麺(蒟蒻麺)
- ・春巻き
- ・かに玉の甘酢 あんかけ
- •ナムル
- ・四川風豆腐サラダ

蛋白質 38.5g 脂質 54.6g 炭水化物 40.8g

- ご飯
- ・中華スープ
- -油淋鶏風
- ・エビチリ
- ・チリ酢和え

蛋白質 29.4g 脂質 16.1g 炭水化物 78.6g

2000kcal/日 ロカボ食(炭水化物140g)



2000kcal/日 糖尿病食(炭水化物55%)



- ご飯
- ・ステーキ
- ・アヒージョ
- アボカドとモッツァレラチーズのサラダ
- 帆立とアスパラの カクテルソース

蛋白質 39.6g 脂質 53.4g 炭水化物 40.7g

- **-**ご飯
- ・野菜スープ
- イタリアン焼き
- ・ささみときのこの カレー風味サラダ
- アクアパッツァ風

蛋白質 29.4g 脂質 16.1g 炭水化物 78.6g



蛋白質 1.3g 脂質 4.0g 炭水化物 15.2g 蛋白質 8.0g 脂質 8.0g 炭水化物 31.1g 2000kcal/日 ロカボ食(炭水化物140g)

2000kcal/日 糖尿病食(炭水化物55%)





蛋白質 105.6g

脂質 130.5g

炭水化物 136.8g

(炭水化物27.1%)

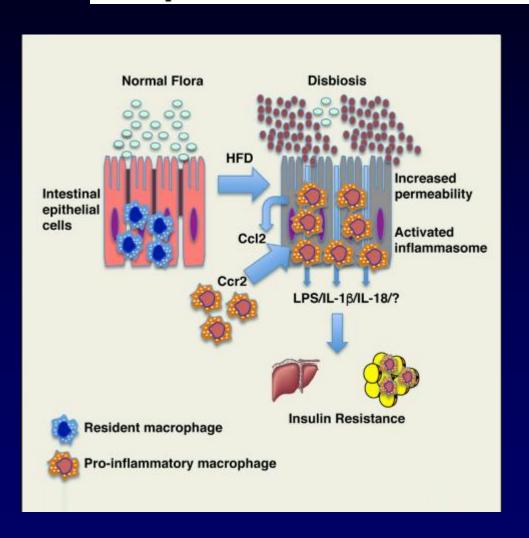
蛋白質 96.2g

脂質 56.3g

炭水化物 266.9g

(炭水化物55%)

Colonic Pro-inflammatory Macrophages Cause Insulin Resistance in an Intestinal Ccl2/Ccr2-Dependent Manner



高脂肪食の摂取

腸管上皮からマクロファージの集積を 誘導するケモカインの産生が増加

炎症性のマクロファージが集積して 腸管バリア機能が障害される

バリアが障害されるとLPSなどが 入ってくる

インスリン抵抗性を惹起する

Energy intake is associated with endotoxemia in apparently healthy men¹⁻⁴

Characteristics of the study population and macronutrient intakes according to endotoxin concentration

	< 9 U/mL $(n = 130)$	9-39 U/mL $(n = 44)$	>39 U/mL ($n = 27$)	P for trend ^I
Age (y)	54.8 ± 6.1^2	54.3 ± 5.9	52.8 ± 5.2	0.11
Weight (kg)	77.0 ± 11.5	76.6 ± 13.5	77.8 ± 7.1	0.74
BMI (kg/m^2)	26.1 ± 3.2	26.2 ± 3.7	26.0 ± 2.2	0.82
Waist circumference (cm)	93.8 ± 9.3	93.0 ± 11.1	93.1 ± 7.9	0.74
Systolic blood pressure (mm Hg)	137.3 ± 16.2	140.1 ± 17.7	135.9 ± 16.2	0.71
Total cholesterol (mmol/L)	6.09 ± 0.86	5.85 ± 0.88	5.91 ± 1.24	0.37
HDL cholesterol (mmol/L)	1.30 ± 0.34	1.24 ± 0.39	1.24 ± 0.30	0.42
Triglycerides (mmol/L)	1.41 ± 0.84	1.74 ± 1.27	1.20 ± 0.49	0.29
Glucose (mmol/L)	5.87 ± 0.92	5.74 ± 0.71	5.95 ± 1.16	0.70
Insulin (mIU/L)	12.1 ± 7.8	13.2 ± 6.4	11.5 ± 7.1	0.71
Fibrinogen (g/L)	3.56 ± 0.71	3.49 ± 0.71	3.60 ± 0.73	0.75
Interleukin-6 (µg/L)	4.3 ± 4.0	3.4 ± 2.2	4.2 ± 3.4	0.85
Cigarettes smoked (packs/y)	18.6 ± 22.9	21.1 ± 19.4	27.2 ± 31.4	0.09
Drug use for hypertension $[n (\%)]$	20 (15.4)	12 (27.3)	1 (3.7)	0.58
Drug use for dyslipidemia $[n (\%)]$	29 (22.3)	4 (9.1)	3 (11.1)	0.06
Drugs use for diabetes $[n(\%)]$	6 (4.6)	1 (2.3)	1 (3.7)	0.65
Macronutrient intake		•		
Total energy (kcal/d)	2307.1 ± 567.1	2517.9 ± 689.9	2616.9 ± 713.1	0.02
Carbohydrate (g/d)	233.4 ± 69.4	251.1 ± 77.7	262.8 ± 85.3	0.07
Protein (g/d)	95.6 ± 24.4	101.1 ± 29.2	102.0 ± 24.2	0.24
Fat (g/d)	91.7 ± 27.8	102.7 ± 39.5	110.7 ± 46.5	0.009
Alcohol (g/d)	25.6 ± 21.7	28.2 ± 22.3	24.6 ± 19.6	0.82

ANOVA did detect potential differences between the 3 groups of endotoxin concentrations.

健康なフランス人男性1015名を集めて3日間の食事を記録する。201名をサンプリングしてエンドトキシン濃度別に3グループに分けた。

 $^{^2 \}bar{x} \pm SD$ (all such values).

Energy intake is associated with endotoxemia in apparently healthy men¹⁻⁴

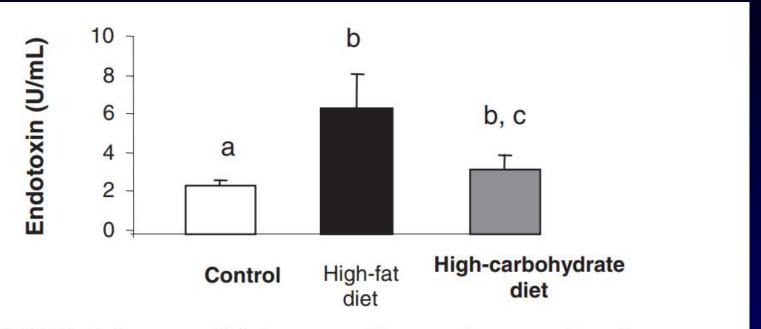


FIGURE 1. Influence of high-energy diets on plasma endotoxin concentrations in mice. ${}^{b}P < 0.05$ compared with control. ${}^{c}P < 0.05$ compared with high-fat diet.

高カロリーの餌をマウスに与えた時のエンドトキシン濃度の関係

オートミールをごはんの代わりに食べる



燕麦



オートミール



メーカーホームページ等

* オートミールとは?

燕麦(オーツ麦)を食べやすく加工したもの 全粒穀物であるため精白した穀物よりも 食物繊維やビタミン、ミネラルが豊富である

ごはん150g(3単位)との栄養成分の比較



ごはん 150g



玄米ごはん 150g



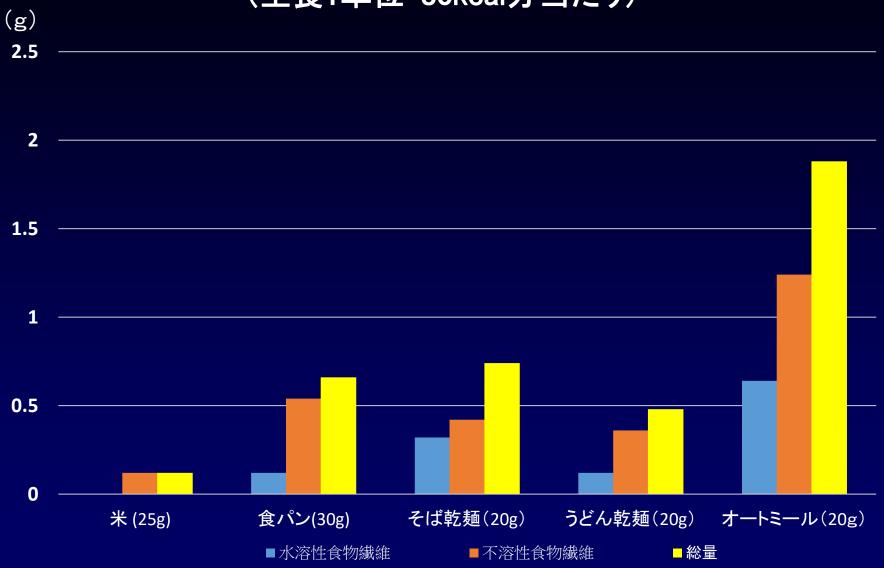
もち麦ごはん 150g



オートミール 60g

	ごはん	玄米ごはん	もち麦ごはん	オートミール	
エネルギー量	252	248	224	234	
たんぱく質(g)	3.8	4.2	3.4	8.2	
脂質(g)	0.45	1.5	0.8	5.6	
炭水化物(g)	55.7	53.4	50.9	41.0	
食物繊維(g)	2.3	2.1	3.3	6.0	

食物繊維の含有量 (主食1単位=80kcal分当たり)



症例3)54歳女性, 身長:166cm, 体重:86.7kg, BMI:31.5, 目標体重:60.6kg 指示エネルギー量1700kcal(28.1kcal/kg)、指示食塩量6g

			表1	表2	表3	表4	表5	表6	調味料	嗜好品
朝食	7 時 30 分	マック(フィレオフィッシュ)	2.0		1.2		1.0			
昼食		チョコビスケット(3枚) アイスレモネード								4.7 1.8
夕食	20 時 30 分	主食抜き 豆腐ハンバーグ (ひき肉・玉ねぎ・パン粉・油) ひじきの炒り煮 (ひじき・人参・こんにゃく・油揚げ・大豆) サラダ(レタス・トマト・ドレッシング)	0.3		1.2 0.2 0.2		1.0	* * *	0.3	
		合 計	2.3	_	2.8	_	2.2	0.3	0.3	6.5
		指示	11	1	5	1	1.5	1	0.8	

摂取エネルギー1180kcal(19.5kcal/kg)(嗜好食品520kcal含む)

The UN Decade of Nutrition, the NOVA food classification and the trouble with ultra-processing

The NOVA classification	
Group1: Unprocessed or minimally processed food	野菜、米、果物、肉、卵、牛乳、海藻
Group2: Processed culinary ingredients	調味料、はちみつ、オリーブオイル、お酢
Group3(加工食品) Processed foods	グループ1の食材にグループ2の調味料の 類を用いて加工した食品(缶詰、瓶詰)
Group4(超加工食品) Ultra-Processed foods	ソフトドリンク、スイーツ、スナック、菓子パン、 冷凍食品、インスタントラーメン、加工肉

Ultra-Processed Diets Cause Excess Calorie Intake and Weight Gain: An Inpatient Randomized Controlled Trial of *Ad Libitum* Food Intake

対象

男性/女性	10名/10名
平均年齡	31.2±1.6歳
平均BMI	27±1.5kg/m ²

入院して超加工食を14日間、未加工食14日間を自由摂食

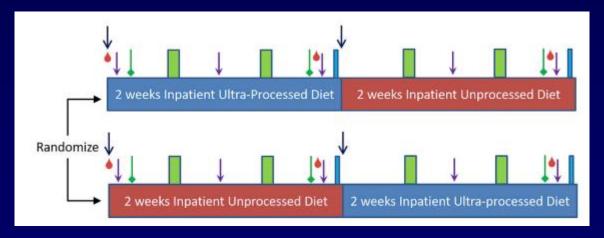
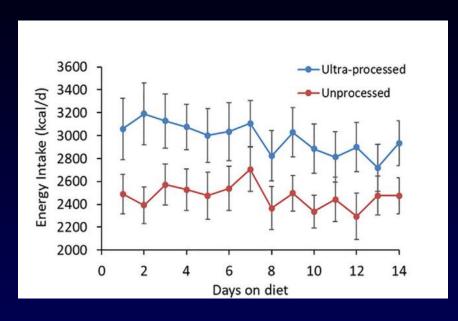


Table 1. Diet Composition of the Average 7-Day Rotating Menu Presented to the Subjects during the Ultra-Processed and Unprocessed Diet Periods

	Ultra-					
	Processed	Unprocessed				
	Diet	Diet				
Three Daily Meals						
Energy (kcal/day)	3,905	3,871				
Carbohydrate (%)	49.2	46.3				
Fat (%)	34.7	35.0				
Protein (%)	16.1	18.7				
Energy density (kcal/g)	1.024	1.028				
Non-beverage energy	1.957	1.057				
density (kcal/g)						
Sodium (mg/1,000 kcal)	1,997	1,981				
Fiber (g/1,000 kcal)	21.3	20.7				
Sugars (g/1,000 kcal)	34.6	32.7				
Saturated fat (g/1,000 kcal)	13.1	7.6				
Omega-3 fatty acids (g/1,000 kcal)	0.7	1.4				
Omega-6 fatty acids (g/1,000 kcal)	7.6	7.2				
Energy from unprocessed (%) ^a	6.4	83.3				
Energy from ultra-processed (%) ^a	83.5	0				

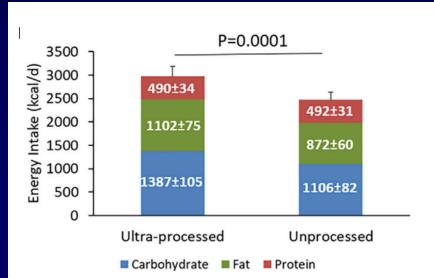
2000kcalに対するコスト 106ドル 151ドル

未加工食に比べて超加工食は過剰なカロリー摂取を引き起こす



1日の食事摂取量

508±106kcal/日 (p<0.0001)



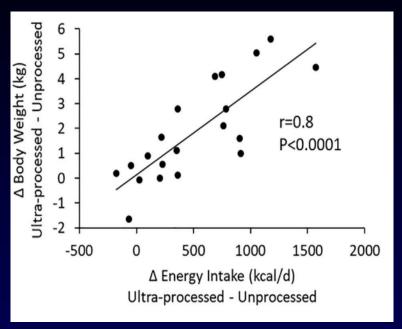
組成

炭水化物 280±54kcal/日 (p<0.0001)

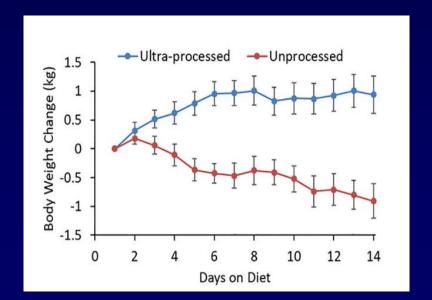
> 脂肪 230±53kcal/日 (p<0.0004)

蛋白質 -2±12kcal/日 (p<0.85)

体重の変化



体重変化は食事摂取量と 強く相関した



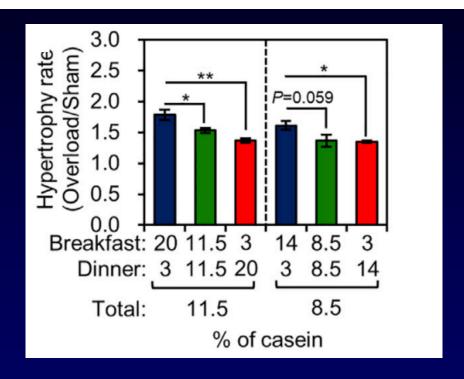
超加工食 0.9±0.3kg (p<0.009)

未加工食 -0.9±0.3kg (p<0.007)

症例4)83歳 男性 身長163.5cm 体重59.1kg(BMI22.1)

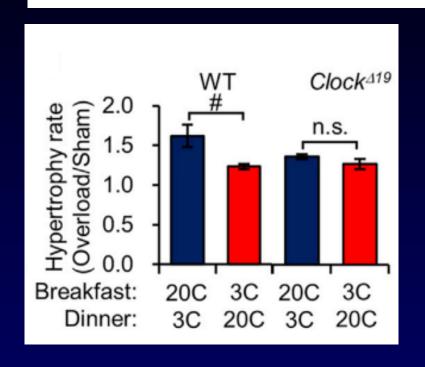
1								各家	長の〕	単位			I
時間		が対しては	材料名	目安量	1	2	3	4	5	6	調味料	嗜 好 品	蛋白質
		沙倉坂			40			!			<u> </u>	100	月
9=00		• ' ' '	(52294)							\ \	×	,	
		凌寸物 脉对曾	X127478V	1 1 \$ 7					 		183		
<u> </u>	朝食	脉增	(d-5)H	りはマンジー			0/9	J	豚	咊	噜	₫	
		シックスシュー	ス(キ学し コーロー () () () () () () () () () ((73-7)									
			里面片										
	間食												
14:00		沙潋			4.0								
>	,	中曾订	(1242+)								X.4 0.4 X.		
14:30		读过初							_				
	昼食		市级品至6	PL=買う事も					7	な			
			あります. : 若	少旬									
			唐	·均 场宁"									
	間食		8										
		烘射	18				. 5	\				36	
•		沙级证	一般がでり、人かがかって=り・・・		0.0)(*? } })					
18-00		火族是重、	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· ·		<i>'</i>			焼	き.	焦	į	
!	夕食	海F9+勿	野来, 醉	l						X	0.8		
	5	ì		l								o.d	
		ヤハート	1本									J	
	間食												
1	日の行	合計			8.0	-	3.7	_		0.4	1.1	s 7	

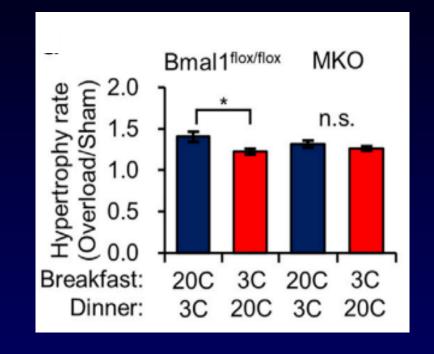
Distribution of dietary protein intake in daily meals influences skeletal muscle hypertrophy via the muscle clock



マウスを1日2食の条件下で飼育。1日の総蛋白量は揃える。朝に多くの蛋白質を摂取した方が筋肉量の増加率が大きい

Distribution of dietary protein intake in daily meals influences skeletal muscle hypertrophy via the muscle clock





WT: wild-type

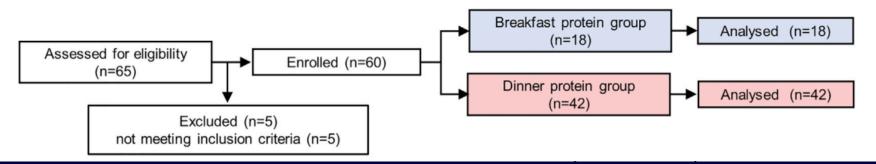
Clock^{Δ19}: 時計遺伝子の変異

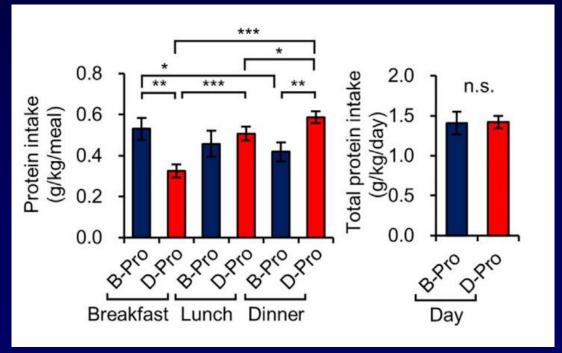
MKO: muscle-specific Bmal1 knockout mice

体内時計に合わせた朝のタンパク質摂取タイミングが筋量増加に効果的

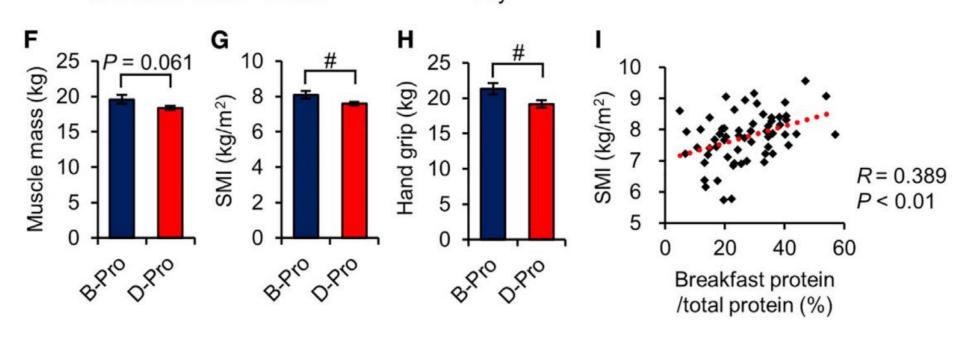
Two-way ANOVA, Bonferroni, $\star p < 0.05$, Unpaired t test, # p < 0.05.

Distribution of dietary protein intake in daily meals influences skeletal muscle hypertrophy via the muscle clock



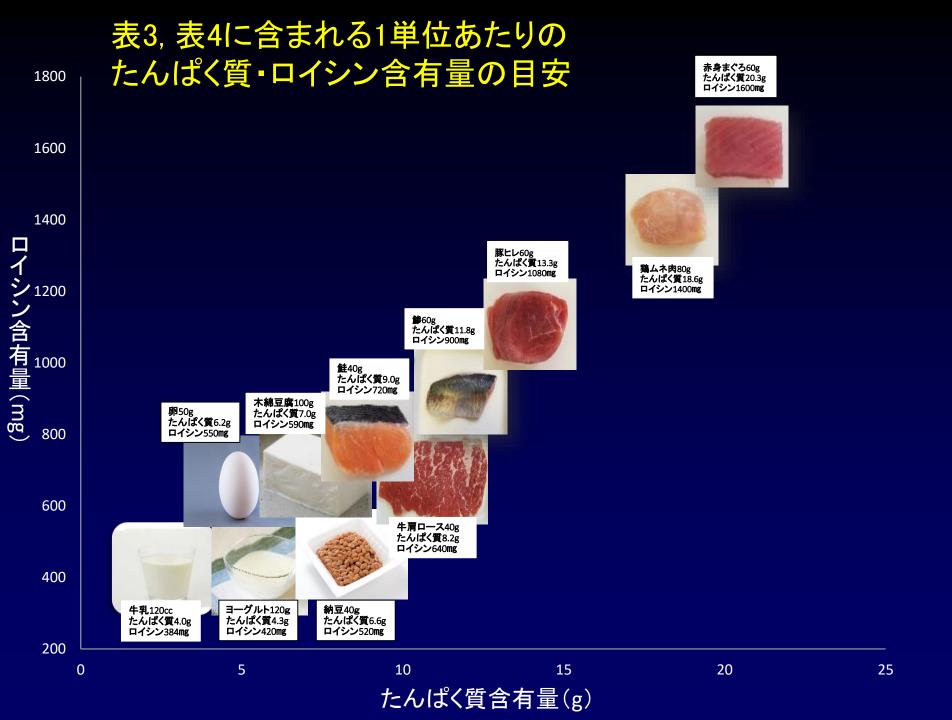


Distribution of dietary protein intake in daily meals influences skeletal muscle hypertrophy via the muscle clock



Unpaired t test, # p < 0.05.

SMI(骨格筋指数):四肢の筋肉量(kg)を身長(m)の二乗で除した値 骨格筋量の指標として用いられる



Thrice daily consumption of a novel, premeal shot containing a low dose of whey protein increases time in euglycemia during 7 days of free-living in individuals with type 2 diabetes

対象: 2型糖尿病18名(食事療法3名、経口血糖降下薬15名)

男性13名、女性5名

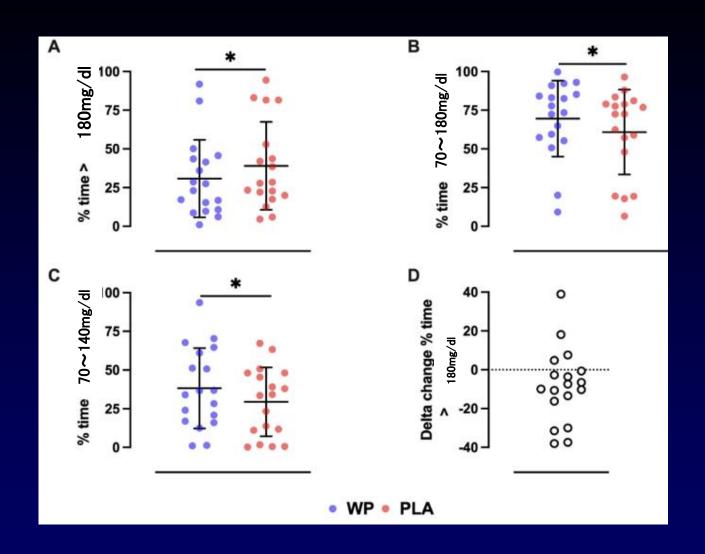
平均BMI 33.3±5.7

平均年齡 50±6才

平均HbA1c 7.4±0.8%

Whey protein (WP) 蛋白質 15.6g 炭水化物 3g 脂質 2.3g Placebo (PLA) 蛋白質 0.1g未満 炭水化物 3.9g 脂質 2.2g

1週間ずつWPかPLAを各食前10分前に摂取し、CGMで血糖値を評価した。

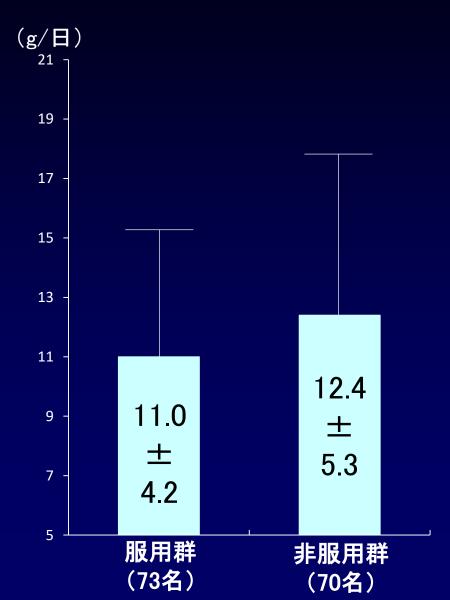


高血糖が減少し1日あたりの正常血糖範囲が2時間増加した。 低血糖を起こすことなく平均血糖値は改善した

減塩は大事・・・

当院における24時間蓄尿から得られた推定食塩摂取量 降圧剤の有無別





上ノ町・加治屋クリニック 加治屋昌子

尿中ナトリウム/カリウム比が脳心血管リスクの指標として有用という報告もあり、スポット尿で複数回測定したナトリウム/カリウム比が簡便かつ信頼度の高い指標となる可能性が示唆されている。

食塩摂取量が多く、カリウム摂取量が少ないわが国では、減塩とカリウムの積極的摂取を併せて指導することが重要といえる。

高血圧治療ガイドライン2019 p66



尿中ナトリウム/カリウム比の指標は書かれていなかった。

Time to Consider Use of the Sodium-to-Potassium Ratio for Practical Sodium Reduction and Potassium Increase

Na/K molar ratios between 1 and 2 exhibited the lowest CVD risk

Na/K比が1~2でCVDリスクが最も低いことも報告されています

there has yet to be an accepted recommended guideline for the sodium-to-potassium ratio.

Na/K比について推奨ガイドラインはまだありません

Nutrients 2017; 9:700. PMD: 28678188

Urinary Sodium-to-Potassium Ratio Tracks the Changes in Salt Intake during an Experimental Feeding Study Using Standardized Low-Salt and High-Salt Meals among Healthy Japanese Volunteers

Midori Sasaki Yatabe ^{1,2,3}, Toshiyuki Iwahori ^{4,5}, Ami Watanabe ¹, Kozue Takano ¹, Hironobu Sanada ², Tsuyoshi Watanabe ², Atsuhiro Ichihara ³, Robin A. Felder ⁶, Katsuyuki Miura ^{5,7}, Hirotsugu Ueshima ^{5,7}, Junko Kimura ¹ and Junichi Yatabe ^{1,2,3,*}

14名のボランティア(平均22.5±0.3歳、平均BMI20.4±2.0、男性5名、女性9名)

食塩3gと20gをそれぞれ7日間摂取する

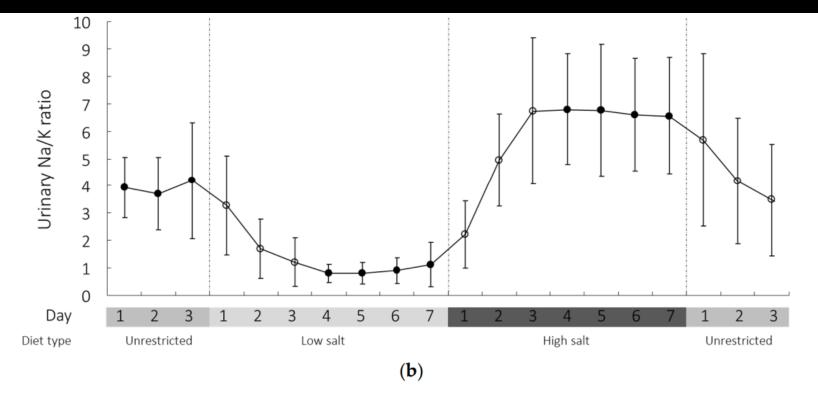


Figure 1. Time-dependent changes in urinary Na/K ratio (UNaK) during unrestricted, low-salt (3 g NaCl/day), and high-salt (20 g NaCl/day) diet periods measured by the device. (a) Individual trends and (b) group average throughout the study.

食塩	Na/K比
3g	1.1
20g	6.9

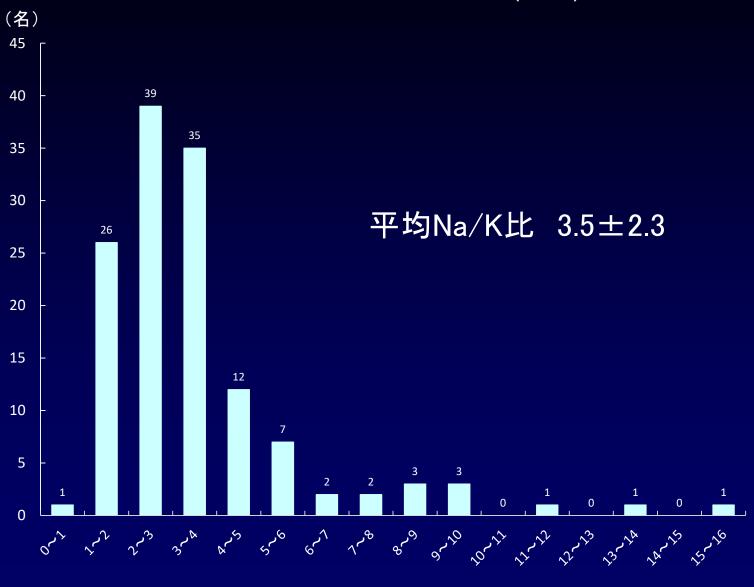
Table 1. Characteristics of participants: NIPPON DATA2010 (n = 2,560)

	Men $(n = 1,110)$	Women $(n = 1,450)$
Age group, %		
<30	4.1	4.1
30-39	9.0	14.0
40-49	10.3	11.2
50-59	15.8	17.2
60–69	30.7	26.6
70–79	22.7	20.3
80 years or older	7.5	6.5
Residential area, %		
Hokkaido	3.7	4.2
Tohoku	8.6	10.1
Kanto I	15.1	18.3
Kanto II	8.3	7.6
Hokuriku	3.7	5.8
Tokai	7.8	11.6
Kinki	10.9	15.5
Shikoku, Chugoku	7.5	10.9
Northern Kyushu	5.4	8.6
Southern Kyushu	5.6	7.4
Length of education, %	0.0	***
<10 years	24.5	23.7
10–12 years	42.5	46.6
13 years or over	33.0	29.7
Marital and living statuses, %	33.0	27.1
Married Married	81.7	74.1
Single, not living alone	9.5	14.6
Single, not fiving alone Single, living alone	9.3 8.7	11.4
Occupational groups, %	0.7	11.4
Group 1	9.0	3.4
Group 2	11.8	3.5
Group 2 Group 3	42.6	3.5 34.6
•	36.6	58.6
Group 4	30.0	38.0
Age, years, mean (SD)	60.1 (15.3)	58.1 (15.9)
Body mass index, kg/m ² , mean (SD)	23.9 (3.2)	22.6 (3.5)
Estimated 24-hour urine sodium excretion,	176 0 (20 7)	172 2 (20 2)
mmol/24h, mean (SD)	176.2 (38.7)	172.3 (38.3)
Estimated 24-hour urine potassium excretion, mmol/24h, mean (SD)	42.5 (7.8)	41.3 (8.1)
Casual urine Na/K ratio, mol/mol, mean (SD)	3.61 (3.49–3.74)	3.68 (3.58–3.79)

男性 女性 Na/K比 3.61 3.68

随時尿のNa/K比

(n=133)



(Na/K比)

上ノ町・加治屋クリニック 加治屋昌子

2022年3月 (健診)空腹時血糖値151mg/dl、HbA1c7.2% 初めて血糖高値の指摘を受け、精査をすすめられたが すぐには病院受診せず。

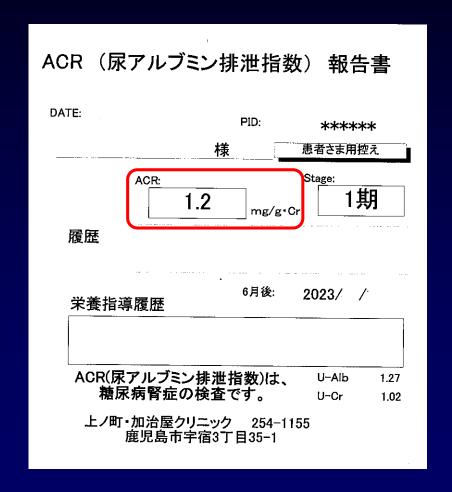
3月から炭水化物や甘い物を控えていた

2022年10月 当院初診 空腹時血糖値135mg/dl, HbA1c7.1% 初診時

66歳男性 身長: 175.8cm 体重: 86.4kg BMI: 27.8 目標体重: 68.0kg 指示エネルギー量2000kcal(29.4kcal/kg) 指示食塩量6g

			表1	表2	表3	表4	表5	表6	調味料	嗜好食 品
朝食	時 30	ご飯150g 目玉焼き(卵・油・ベーコン) サラダ(レタス・トマト・醤油・ケチャップ ・マヨネーズ)	3.0		1.0		2.0	*	0.1	
昼食	13 時 5 分	ご飯150g 炒め物(もやし・豚ロ―ス・焼肉たれ・油)	3.0		3.75		0.4	*	0.3	
間食		チョコレート								1.0
夕食	18 時 50 分	ご飯125g キムチ鍋(白菜・ネギ・水菜・えのき・ニラ・豚 バラ・卵・キムチの素)	2.5		0.5		5.0	* *	0.8	
合 計		8.5	_	5.3	_	7.8	0.8	1.2	1.0	
		指示	10	1	6.5	1	1.5	1	0.8	

検査時年齢 才 66.2 high Cm 175.8 体重 kg 85.05 種別 随時尿 排尿(回目) 999 U-Cr*6 mg/dl 13.85 U-Na mEq/L 116.90 推定Cr排泄量 mg/日 1724
体重 kg 85.05 種別 随時尿 排尿(回目) 999 U-Cr*6 mg/dl 13.85 U-Na mEq/L 116.90
種別 随時尿 排尿(回目) 999 U-Cr*6 mg/dl 13.85 U-Na mEq/L 116.90
排尿(回目) 999 U-Cr*6 mg/dl 13.85 U-Na mEq/L 116.90
U−Cr*6 mg/dl 13.85 U−Na mEq/L 116.90
U-Na mEq/L 116.90
·
推定Cr排泄量 mg/日 1724
推定Na排泄量 g/日 189. 2
推定食塩排泄量 g/日 11.1



CKDの重症度分類

原疾患		蛋白尿区分		A 1	A2	А3
糖尿病		尿アルフ゛ミン定量 (mg/日)		正常	微量 アルフ [゛] ミン尿	顕性 アルフ [・] ミン尿
		尿アルフミン/Cr比(mg/gCr)		30未満	30~299	300以上
	G1	正常または高値	≧90			
	G2	軽度~中等度低下	60~89			
ر 1.73m³)	G3a	正常または軽度低下	45~ 59			
GFR医分 (ml/分/1.73㎡)	G3b	中等度~高度低下	30~44			
	G4	高度低下	15~29			
	G5	末期腎不全	<15			

脳・血管死亡発症に 対するリスク

> リスク 低

> > リスク 中

リスク 高

リスク 非常に 高い

日の結果 CKDの重症度分類 PID • CCr ml/分 お名前 様 • eGFR ml/min/1.73m² 原疾患 蛋白尿区分 **A**1 **A2 A3** ・尿中アルブミン定量 mg/日 顕性 微量 尿中アルブミン定量 正常 • 尿蛋白定量 アルブミン尿 アルブミン尿 糖尿病 (mg/日) mg/日 尿アルブミン排泄指数 (mg/g·Cr) 30未満 30~299 300以上 ・尿アルブミン排泄指数 **パ**ユ mg/g・Cr 正常または高値 G1 ≥90 mg/dl 軽度~中等度低下 G2 60~89 あなたの重症度分類は G34 A / 期 GFR区分 G3a 正常または軽度低下 45~59 (ml/分 推定蛋白摂取量 /1.73m²) g/日 中等度~高度低下 G₃b 30~44 推定食塩摂取量 /// g/日 G4 高度低下 15~29 尿糖定量 基準値(40~85) G5 末期腎不全 <15 mg/日 Na/K比 4.5 CKD: chronic kidney disease(慢性腎臓病)

CKDの重症度分類

日の結果 年 月

様 お名前

原疾患

137					_
蛋白尿区	分	A 1	A2	А3	-
尿アルブミン定: (mg/日)		正常	微量アルブミン尿	顕性 アルフ゛ミン尿	•厉 - • ʃ
尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		30未満	30~299	300以上	-
常または高値	≧90				• <u>[</u>
					1

糖尿症	为	尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		正常	微量 アルフ [*] ミン尿 30~299	顕性 アルフ゛ミン尿 300以上
	G1	正常または高値	≧90			
	G2	軽度~中等度低下	60~89			
GFR区分 (ml/分	G3a	正常または軽度低下	45 ~ 59			
/1.73 m [*])	G3b	中等度~高度低下	30~44			
	G4	高度低下	15~29			
	G5	末期腎不全	<15			

• CCr ml/分

eGFR

ml/min/1.73 m²

尿中アルブミン定量

mg/日

尿蛋白定量

mg/日 尿中アルブミン排泄量

mg/g •Cr

• 血清Cr

mg/dl

あなたの重症度分類は

<u>期</u>

推定蛋白摂取量 g/日

推定食塩摂取量

g/日

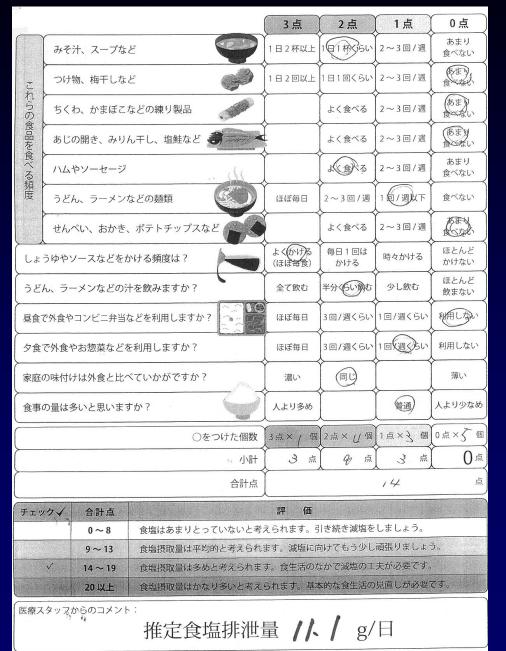
尿糖定量

mg/日

CKD: chronic kidney disease(慢性腎臟病)

基準値(40~85)

日の結果 CKDの重症度分類 PID • CCr ml/分 お名前 • eGFR ml/min/1.73m² 原疾患 蛋白尿区分 A₁ A2 A3 ・尿中アルブミン定量 mg/日 微量 顕性 尿中アルブミン定量 正常 • 尿蛋白定量 アルブミン尿 アルブミン尿 糖尿病 (mg/日) 尿アルブミン排泄指数 mg/日 (mg/g•Cr) 30未満 30~299 300以上 • 尿アルブミン排泄指数 / 2 mg/g · Cr G1 正常または高値 ・血清Cr 人 **25** mg/dl ≥90 G2 軽度~中等度低下 60~89 あなたの重症度分類は G 30 A GFR区分 G3a 正常または軽度低下 45~59 (ml/分 推定蛋白摂取量 /1.73m²) g/日 G₃b 中等度~高度低下 30~44 推定食塩摂取量 G4 高度低下 15~29 基準値(40~85) G5 末期腎不全 <15 mg/日 Na/K比 4、5 CKD: chronic kidney disease(慢性腎臓病)



2回目

66歳男性 身長: 175.8cm 体重: 86.4kg BMI: 27.8 目標体重: 68.0kg

指示エネルギー量2000kcal(29.4kcal/kg) 指示食塩量6g

			表1	表2	表3	表4	表5	表6	調味 料	嗜好食 品
朝食	8 時	もち麦ご飯150g たまご焼き(卵・油) サラダ(レタス・トマト・きのこ類・大根おろし)	3.0		1.0		0.2	*		
昼食	12 時	もち麦ご飯150g おでん(卵・はんぺん・ちくわ・肉団子・こん にゃく・すじ2本) 焼き魚(鯖)	3.0		1.0 1.9 0.8 2.5			* *	0.2	
夕食	18 時	もち麦ご飯150g オーブン焼き(鶏肉・にんにく・塩コショウ) サラダ(レタス・トマト・きのこ類・大根おろし) 酢の物(白菜・大根・酢・砂糖) 味噌汁(きのこ類・茄子)	3.0		2.5			* * * *	% 0.2 0.3	
間食		あめ3個								0.9
		合 計 指 示	9.0 10	1	9.5 6.5	- 1	0.2 1.5	1.0 1	0.7 0.8	0.9

	2022年11月	2023年1月
推定食塩摂取量(g/日)	11.1	8.3
Na/K比	4.5	2.4

まとめ

患者さんの食生活をみてまずはポイントを絞ったアドバイスが大事

キーワード

光合成